

ブラスト処理による歩道滑り止め施工

施工前の下地状況・・・歩道石材・雨風により劣化し滑る

施工仕様・・・・・・・・・・ブラストによる防滑仕上げ

㎡数・・・・・・・・・・・・約1000㎡

撤去後の仕様・・・・・・・・・・ブラスト処理された下地のまま使用



施工前の下地状況①

雨が降ると滑りとても危険な状態



施工前の下地状況②

歩道表面が風化してつるつるになっている



役物養生の様子



マンホール養生



ショットブラスト施工の様子①

直径1ミリのスチールの玉を石に照射します



ショットブラスト施工の様子②

集塵機でスチール玉と粉塵を同時に回収します



ショットブラスト施工の様子③



ショットブラスト施工の様子④



施工後の下地状況①

石の表面の汚れは取れ、ざらつき滑り難い床
になっている



施工後の下地状況②

主な使用機材

機材名	全長×全幅×全高（ミリ）	重量	動力方式	備考
ショットブラスト 1-15	1800×570×1200	420kg	三相 400V 28A	
ショットブラスト 2-30	1900×980×1200	625kg	三相 400V 40A	
専用集塵機	2000×900×1500	550kg	三相 400V 17A	

注意事項

※ブラスト機材使用時にはかなりの振動・騒音が出ます。

※勾配がきつい場所・平坦でない場所の施工はできない場合があります。

※ブラスト施工時には、玉が飛散します。

※飛散したショット玉はマグネットにて回収しますが、完全回収はできません。

※400Vの機材を使用しますので電源がない場合は、別途発電機が必要となります。

※廃材処分費用が別途必要となります。